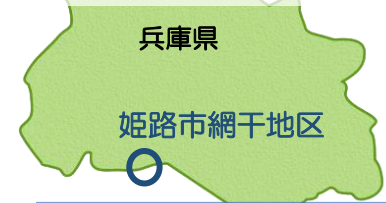


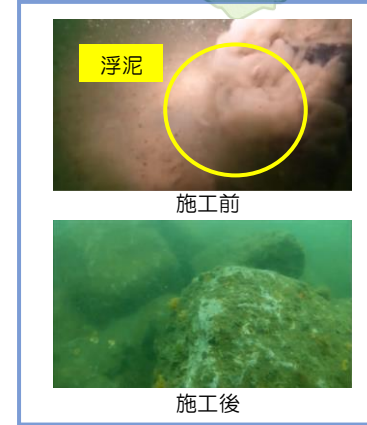
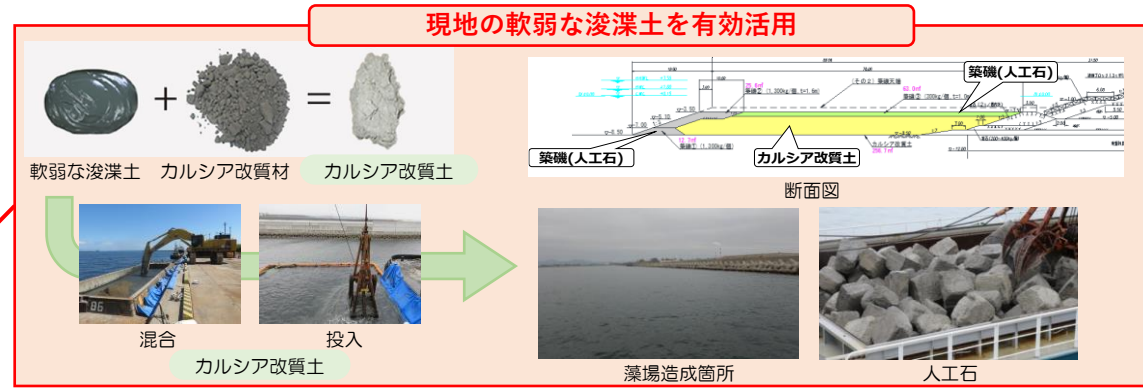
# 姫路市網干地区におけるカルシア改質土を活用した藻場造成

申請者：姫路市漁業協同組合 網干支所・日本製鉄(株)・五洋建設(株)



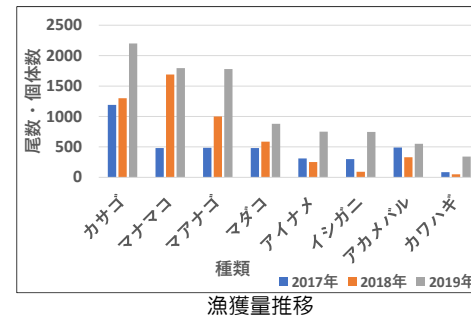
## プロジェクトの概要

- ～2015年 姫路市網干地区の埋め立て以降、浮泥の堆積により海藻生育なし・漁獲量減少
- 2015年～2018年 **カルシア改質土**で天端水深3.5～4.5mの基盤を約2.0ha造成  
海藻の着生基質となる人工石・天然石を天端(水深2.5～3.5m)、法面に投入
- 2018年～ 海藻の生育・漁獲量増加・水質向上が確認される。
- 2023年～2025年 年1回で藻場の生育状況についての調査を実施



## プロジェクトの特徴・PR

- 藻場創出**
  - 施工後、浅場にはワカメ等の大型藻類が繁茂
  - 2018年の調査では、造成浅場近接の既設護岸と同等の現存量を確認
  - 藻場調査により、1.9 tのCO<sub>2</sub>吸収量と判明
- 漁獲量増加**
  - 2017年～2019年に実施した漁獲量調査にてカサゴ、ナマコ等の漁獲量が増加
  - 現在はかご網漁場として活用



ワカメ繁茂状況



ワカメ採取後



かご網漁



漁獲物